

加西球場

長倉池

希少な生き物が、いっぱい！

長倉池を含む加西市のため池には、環境省が絶滅危惧種に指定した生物が数多く残っています。

写真のミズトラノオは今はあまり見ることができませんが、加西市には全国有数の群落が残っています。その他にも、サギソウ、トキソウ、キイトンボ、モートイトンボ等々…。

身近な場所の希少な生物を大切にしていきたいですね。



ミズトラノオ



コハクチョウの『はくタン』

加西市は、コハクチョウの集団越冬地の日本の南限ともいわれ、毎年冬には多くのコハクチョウが羽根を休めに飛来します。

昨年末、翼を痛めて飛び立てない一羽のコハクチョウ（オス）が保護され、姫路動物園で手術を受けました。けがの程度がひどく翼の切断手術を受けたため、飛ぶことはできなくなりましたが、元気を取り戻し、4月15日に市内の子どもたち約60人が見守る中、長倉池に放鳥されました。現在はスイスイと気持ちよさそうに泳いでいる姿を見ることができます。

ため池トンボ写真コンテスト

募集要項

撮影対象：播磨地域のため池周辺で見られたトンボ類

応募規程：

- ・未発表及び他に応募予定のない自作品
- ・アマチュア限定で1人3点まで
- ・応募作品はプリントしたものとし、サイズはA4版又は六切り・四切りの単作品
- ・カラープリントに限ります。

作品取扱：

- ・応募作品の展示、パンフレット等の印刷物への著作権は、播磨ため池自然再生クラブに帰属します。
- ・入賞した作品等は、トンボ写真展として市役所等で展示します。
- ・応募作品は、原則として返却しません。返却希望の場合は申し出てください。

応募方法：作品の裏に、題名、住所、氏名、年齢、連絡先、撮影日時、撮影場所を記入して下記の応募先までお送りください。

締切：平成18年6月30日

応募先：〒654-0037 神戸市須磨区行平町3丁目1-31
(財)ひょうご環境創造協会 環境共生課 トンボ写真コンテスト係
TEL 078-735-2291 FAX 078-735-2292



ベッコウトンボってどんなトンボ？

(特徴)

- ・体長約4cmで、雌雄とも羽に黒色の斑点があります。
- ・体の色は褐色で、雄は成熟すると黒色になります。

(出現時期)

- ・成虫は4月下旬～5月中旬の9時～13時頃にため池にあらわれます。

(貴重性・注意事項)

- ・種の保存法により、採集することは禁じられています。採集したり、むやみに水辺に立ち入り、生息環境を壊すことのないようにしましょう。